

横浜市立小坪小学校 学校評価報告書 (平成25年度～平成27年度)

共通取組 重点取組	平成25年度		
	具体的取組	自己評価結果	総括
1 確かな 学力	・授業研究や研修を通し、「わかる楽しい授業」の実現に向け、学習方法や教材教具の工夫をする。	・体験的活動を取り入れ、工夫して学習を進めた。興味・感心を高めて取り組める活動の工夫をしていく。	A ⓐ C D
2 豊かな 心	・たてわり活動を通して、異学年の交流を深める。 ・あいさつ運動を通して、人とのよい関係が築けるようにする。	・たてわり活動を定期的に行うことで、日常的に声を掛け合う姿が見られた。 ・あいさつ週間は効果があったが、日常的に定着するようにしたい。	A ⓐ C D
3 健やかな 体	・「早寝・早起き・朝ご飯」を推進し、なわとびや外遊び等を通して体力向上を目指す。	・体力面をさらにアップさせるために、楽しく体を動かせるように工夫したい。早寝早起きの習慣化を図るため、家庭と協力し指導していく必要がある。	A ⓐ C D
4 特別支援 教育	・一人ひとりの子どもに対する正しい認識と関わり方の理解を深める。 ・保護者や関係機関と連携し、個別の教育支援計画・指導計画を作成する。	・情報提供の場を設け、共通理解が持てるようにした。 ・保護者面談を行い、担任、コーディネーターを中心に作成した。活用していくことが課題である。	A ⓐ C D
5 児童指導	・一人ひとりの思いを理解し、生き生きとした学校生活を送れるような指導体制を整備する。	・必要に応じてケース会議を開き、共通理解をもってチームで指導に当たることができた。個々の児童の実態に合わせて丁寧に指導していく必要がある。	A ⓐ C D
6 地域連携	・学校説明会やHP等で中期学校経営方針をわかりやすく伝える。 ・地域の材を生かす学習を通して、まちを愛する気持ちを育てる。	・HPの更新を定期的に行い、学校の様子や方針を発信した。 ・まちや人との関わりを通して地域に目を向けることができた。	A B C D
人材育成 組織運営	・メンターチームを組織し、計画的に授業実践や実技研修を行う。	・定期的にメンターチーム研修を行い、授業力向上を目指した。休職者が多く、いろいろな引き継ぎがうまくいかない部分があった。	A ⓐ C D

小中一貫 教育推進 ブロック内 相互評価 結果	・核校でいじめについて早期発見に努めているが、小中ブロックで情報を共有し、生徒児童指導に生かしていきたい。 ・HPの更新は月に2回以上行っている。学校からの情報発信に役立っていると考えられる。
学校関係者 評価結果	・教育的課題は様々あるが、学校は手を上げすぎずに重点化して取り組むことが大切である。規範意識の醸成には、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を自覚して実践していきたい。 ・「顔の見える人間関係づくり」がチーム力の強化につながる。
評価結果に 対する 学校の見解	・小中ブロックでの情報を共有し、いじめの早期発見に努め、生徒児童指導に生かす自尊感情、他者意識を高めていく。 ・今抱えている課題を整理し、重点化して取り組むとともに、学校の応援団を増やしていくようにする。

学校経営 中期目標 達成状況	・生活、総合の重点研を推進するなかで、地域を知り、地域の材を生かす学習が深まった。 ・研究、研修等を計画的に行い授業力の向上を図ってきたが、まだ十分とは言えない。ねらいを明確にした授業、評価と指導の一体化を今後も進めていきたい。 ・効果的な特別支援の在り方を今後も進めていきたい。
----------------------	--

共通取組 重点取組	平成26年度		
	具体的取組	自己評価結果	総括
1 確かな 学力	・評価計画を作成し、1時間1時間のねらいを明確にすることで、「わかる楽しい授業」を構築する。 ・有効な指導法の共有化を図る。	・ねらいを達成するために必要な手立てを考えて、学習を進めることができた。 ・有効な指導法や板書計画は、学年研等で話し合い共有化を図っていく。	A ⓐ C D
2 豊かな 心	・道徳教育の充実と人権意識を高めるとともに、人・もの・こととの出会いを大切にすることで、自他を大切にしたり、感謝の気持ちをもったりする姿が見られた。 ・たてわり活動の推進。あいさつ運動の継続。読書活動の推進	・人・もの・こととの出会いを大切にすることで、自他を大切にしたり、感謝の気持ちをもったりする姿が見られた。 ・学校内では読書活動が推進されたが、家庭生活には読書が根づいていない。	A ⓐ C D
3 健やかな 体	・一校一実践運動の「なわとび」を通して体力向上を目指す。 ・学校保健委員会を通して食育についての意識を高める。	・なわとび集会や体づくりの運動で、積極的になわとびを取り入れ、体力向上につながった。 ・個人や学級のめあてを立て、健康な体づくりへの意識を高めた。	A ⓐ C D
4 特別支援 教育	・保護者や関係機関との連携を深め、支援の方向性を随時確認する。 ・学級の中で困り感のある児童への支援の強化を図る。	・連携して支援に必要な児童のケース会議を行い、具体的支援について話し合った。 ・全職員に個別の指導計画作成の研修を行い、作成した。職員会議で情報交換し、共通理解を図った。	A ⓐ C D
5 児童指導	・小中ブロック、関係機関との連携を図り、情報の共有化に努める。 ・児童支援専任を中心にチームとして児童と向き合い、いじめの未然防止に努め、早期に解決するようにする。	・必要に応じてケース会議を開き、情報共有を図った。 ・児童へのアンケートや聞き取りなどで早期解決を図ったが、支援体制が十分でないことがあった。	A ⓐ C D
6 地域連携	・地域の材を生かす学習を今後も進め、まちの一員としての意識を育てる。 ・懇話会、学校だより、HP等で学校の方針や様子を発信する。	・まちの人たちとの関わりを軸とした実践を行うことができた。 ・HPの更新を定期的に行いながら、載せるべき情報の精選を行った。	A B C D
人材育成 組織運営	・ミドルリーダーを育てるとともに、メンターチーム研修を定期的に行い若手職員を育てていく。	・5年次の職員がミドルリーダーとなって、メンター研修を計画し取り組んだ。校内の職員がテーマに合わせて講師となり、研修を行うことができた。	A ⓐ C D

小中一貫 教育推進 ブロック内 相互評価 結果	・教室環境を明るく工夫しながら、視覚に訴えわかりやすい授業を行っており、どの授業も児童が学習に集中していた。 ・学校HPや学校・学年だよりを通じて、地域との連携を図りながら、今後もさらに自己肯定感や自己有用感を育てていくことが求められる。 ・小中ブロックで、児童・生徒指導に関する情報共有を定期的、かつ必要に応じて行っている。密に連携を行い共通理解を深めることが、効果的な児童指導につながっている。
学校関係者 評価結果	・個々の児童に考えさせる教育が行き届いており、きちんと学習に取り組んでいる。「人・もの・こととの出会いを大切に」という言葉は、人権の基本的な理念であり、それを実践していくことが大切である。 ・家庭や地域との連携を深めるために、学校内外で活動していることをわかりやすく発信していくことが必要である。
評価結果に 対する 学校の見解	・「人・もの・こととの出会いを大切に」をキーワードとして、取り組んで2年を終え、児童は地域の一員としての意識が高まりつつある。今後は学んだことを保護者、地域に分かりやすく発信し、理解を得ることが必要である。

学校経営 中期目標 達成状況	・一人ひとりが自己肯定感を高め、それぞれの場で輝くためには、授業力の向上と一貫した児童指導が大切であるが十分とは言えない。教師力を高めるために研究、研修を計画的に行うとともに、スタンダード化を推進していく。
----------------------	---

共通取組 重点取組	平成27年度		
	具体的取組	自己評価結果	総括
1 確かな 学力	・「わかる楽しい授業」をめざし、学習のねらいを明確にするとともに、授業のユニバーサルデザイン化を図る。 ・問題解決型の授業をすすめる。		A B C D
2 豊かな 心	・互いのよさを認め合う力を育むため、道徳教育・人権教育を充実させると共に、読書活動を通して、想像力を高める。 ・たてわり活動、挨拶運動を継続する。		A B C D
3 健やかな 体	・年間を通した体力向上を図るために一校一実践の見直しを図り実践する。 ・月ごとの給食指導を確認し、食の大切さを共有する。		A B C D
4 特別支援 教育	・個別の指導計画作成の研修を生かし継続的な支援を行い、児童の困り感を減らしていく。 ・保護者や関係機関との連携を深め、支援の方向性を随時確認する。		A B C D
5 児童指導	・児童支援専任を中心にチームとして早い段階でケース会議を開き、早期解決に努める。 ・一貫した指導をするため、学習・生活のスタンダード化をすすめる。		A B C D
6 地域連携	・児童の実態から活動のねらいを明確にするとともに、地域の材の開発をさらにすすめていく。 ・懇話会の内容を精選するとともに、学校の活動を発信する場を広げる。		A B C D
人材育成 組織運営	学校経営への参画意識を高め、それぞれの分掌で力が発揮できるような組織の構築を図る。 ・メンターチームの研修を定期的に行い、教師力の底上げを図る。		A B C D

小中一貫 教育推進 ブロック内 相互評価 結果	
学校関係者 評価結果	
評価結果に 対する 学校の見解	

学校経営 中期目標 達成状況	
----------------------	--